## Sustainability Action

2025年3月

SELIBU SOGO

## 【西武東戸塚S.C.】

## 「平戸と平戸を繋ぐ虹の架け橋プロジェクト」 地元小学校に学習成果の発表の場を提供

西武東戸塚S.C.は、横浜市立平戸小学校5年3組の児童たちが「総合的な学習の時間」で、約1年間にわたり行った学習の成果を発表する場として、7階のファーストブリッジを提供。3月4日(火)~13日(木)の期間、『平戸と平戸を繋ぐ虹の架け橋プロジェクト』を展示しました。

「長崎県にも平戸小学校がある。」と、新年度が始まって間もない5月の朝会で校長先生が児童たちに伝えたことが活動のきっかけとなり、児童たちは町内会長を招く授業をはじめ、長崎の児童に手紙を送るなど、自主的に横浜、長崎それぞれの平戸の歴史や文化、産業などを学習。年明けからは33人の児童たちが10チームに分かれ、集めた情報を模造紙に書き込みパネル作りを行いました。パネル作成にあたっては、グラフィックデザインを仕事とする保護者の方も講師として協力。完成したパネルを商業施設に展示することで、教室の枠を超えた取り組みとなり、ご来店の多くのお客さまに地元の魅力や新たな発見を提供する場となりました。







展示会場では多くのお客さまが興味深くご覧になっていました。長崎県平戸市出身力士の平戸海の等身大パネルも作成し応援。





それぞれの「平戸」の歴史、食、観光などのパネルを作成。両校をオンラインでつなぐ「平戸サミット」も開催し交流を深めました。



